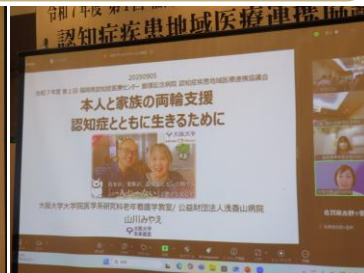


2025.9.5（金） 令和7年度 第1回 福岡県認知症医療センター

飯塚記念病院 認知症疾患地域医療連携協議会 開催



飯塚記念病院 福岡県
認知症医療センター
センター長の柴原浩に
よる挨拶、
センター室長の江頭
の実績進捗状況等の報告
様子



大阪大学大学院 医学系研究科 准教授
山川 みやえ先生、
佐賀県吉野ヶ里町在住の
山本将大氏による話題提供の様子



令和7年9月5日（金）18:30～20:40まで、のがみプレジデントホテルでの対面にて、令和7年度第1回認知症疾患地域医療連携協議会を開催致しました。当日は福岡県、飯塚市、嘉麻市、桂川町の担当職員の方々、飯塚保健医療圏域の地域包括支援センター、社会福祉協議会の職員の方々を始め、委員、オブザーバー参加の方々を含めて56名の参加者でした。

会議では、①福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 令和7年度事業進捗状況、令和8年度事業計画（案）を江頭が報告しました。今年度第1回は『認知症の人と家族の両輪支援』をキーワードに、大阪大学大学院 医学系研究科 准教授 山川 みやえ先生から『本人と家族の両輪支援:認知症とともに生きるために』という演題での話題提供を ZOOM にて実施、その後、『認知症当事者と家族と共に支え合い笑って暮らそう～認知症家族介護の体験を通して～』という演題で、佐賀県吉野ヶ里町在住の山本将大氏に話題提供をしていただきました。会場には、山本様のお父様、山本様の担当ケアマネジャーにもお越し頂きました。

最後に、30分程度でしたが、3つのグループに分かれて、各場所にて、山川先生、山本氏の話題提供の感想など共有させていただきました。当日は実績報告、話題提供等の関係からグループワークの時間があまりとれず、参加者の皆様にはご迷惑をおかけしたかもしれませんが、皆様のご意見等を頂き、第2回の会議にて、皆様方の思いが少しでも実現できるように努力していきたいと思いましたが、アンケートにありますように、山本さんの思い、お話しは参加頂いた皆様の思い、心に大きく響いたものと思えました。それぞれの立場はあると思いますが、今回の会議のテーマである、認知症の当事者と家族の両輪支援の大切さ、重要性を胸にしながら、日ごろの実践、支援に取り組むことが大切ではないかと思います。

最後になりますが、会議当日にもご報告させて頂きましたが、次回会議は、令和8年2月6日金曜日、午後6時30分から午後8時半で、のがみプレジデントホテルでの対面開催、テーマは「認知症初期集中支援チームについて考える～パート2～」を取り上げ、話題提供者として国立長寿研究センター 企画戦略局 リサーチコーディネーター 進藤 由美先生

にお越し頂き、皆様と認知症の方、ご家族を地域で支えていくことについて考えたいと

思います。最後になりますが、山川先生、佐賀県吉野ヶ里町よりお越し頂きました、山本将大様、

山本様のお父様、担当ケアマネジャーの山田圭介様、本当にこのような機会を頂いて、ありがとうございました。

会議の様子です。

